

企業/団体概要

社名	株式会社大林組
創業	1892年(明治25)年
本社	東京都港区港南2丁目15番2号
資本金	577.52億円
従業員数	9,386人(2025年3月末現在)
事業内容	国内外建設工事 他

◆受賞対象組織概要

企業団名	株式会社大林組 北陸支店 能登半島災害復旧工事事務所
事業内容	令和6年能登半島地震および 奥能登豪雨災害における復旧工事
所在地	石川県輪島市町野町曾々木ク 14-2
従業員数	従業員8名、作業員30名

建設機械オペレーターにテレワークを...

テレワーク実現の課題と対策



専用機器の高コスト

⇒建機遠隔装置(サロゲート)の開発



通信インフラの整備不足

⇒通信インフラの発展と試行による
当社としてのノウハウを蓄積



操作のリアルタイム性と安全性

⇒当社独自のシステム構築による
操作性と安全性の向上



作業効率の低下

⇒補助装置の開発による、作業効率の向上

汎用遠隔装置「サロゲート®」

建設機械に取り付けるだけで、遠隔で建設機械を遠隔操縦



テレワーク導入の経緯

危険な箇所へ人を近づけない！



- 地域住民だけでなく、従事者の命も優先に考える
- 被災地特有の通勤・宿泊における壁を解決

テレワークの実施状況

建設機械オペレーターが、350km離れた千葉県君津市から石川県輪島市まで遠隔操縦を実施



テレワーク活用による、新しい建設のカタチ

時間と場所に捉われない働き方が可能に

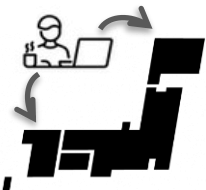


現地に行かなくても、
快適な作業空間で建機の操作が可能

建設作業従事者の省人化に

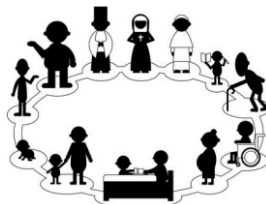


1人が一か所の操縦席から複数の建機を操作可能
⇒人手不足が解消！



1人が一台の操縦席から複数現場の建機を操作可能
⇒オペレーターにも会社にも優しい！

多様な人材の活用



性別・年齢・身体的な支援の必要な方などの
柔軟な働き方の選択が可能に

